

国東中央公民館だより

発行 国東中央公民館 岐部

新たな公民館運営審議会がスタート！

各町から市公運審へ

6月22日（火）第1回国東市公民館運営審議会が開催されました。昨年度まで旧町毎運営審議会を開催していましたが、**今年度より組織改革の一環で一本化**されました。市運営委員は10名で構成され、最初に自己紹介がなされ、その後委員長、副委員長が選任されました。

○審議会委員長 秋廣 英二

○審議会副委員長 畑野 章

会議の主な内容としては、公民館長・主事会議でも提起された今年度の公民館事業運営方針、第二次国東市長期社会教育の方針に基づく市公民館運営の重点事項等が提起されました。また資料として、各町地区公民館の事業計画も示され、今年度の主な取り組みが報告されました。続いて各委員による質疑や意見が出され、今後の公民館活動の推進にむけて貴重な審議の場となりました。

主な質疑や意見（要点のみ）

○組織の統合により、来年度以降各公民館で行ってきた事業の特色が失われるようなことはないだろうか。

➡今回の組織改編は、これまでの各々で行ってきた公民館活動の特色を阻害するのではなく、他町の活動内容を情報共有することで、活動内容の選択肢が広がることを期待しています。

○地域の公民館の修繕状況や今後の対応はどうなっているのだろうか。

➡行政区の公民館の担当は総務課になり、各区長を通して要望をあげることになります。

○他町（市内）の地区公民館の取り組みがどんな状況かあまり触れてこなかったと思うので、他町の地区公民館活動の情報提供や交流を期待したい。

➡情報提供や交流など、まさにそのような流れにもっていきたい。

各高齢者学級の活動活発化

今年度、各地区館の状況によって多少違いはありますが、高齢者学級はコロナ前の活動状況に戻りつつあります。各公民館とも運営委員会を開催し、年間活動計画にそった活動が活発化しています。

特徴的な事例をいくつか紹介します。

鬼塚大学

□「成年後見制度について学ぼう！」



市社会福祉協議会の江本勇輝さんを講師にお招きして、7月4日に旭日地区公民館で学習会が開催されました。その内容は、今問題となっている財産管理等のトラブルについて、成年後見制度がとても注目されています。認知症や精神障害等で判断能力が厳しくなった場合、不動産や預貯金の管理をしたり、介助等のサービス施設等の利用契約をしたりすることが困難になります。そのため悪質商法の被害などにあわな

いよう本人を保護し支援する制度を、詳しく学ぶことができました。

郷和大学・徕溪大学

今年も好評！市長講話

□市政について詳しく知ろう



7月には、郷和大学開講式（17日）と徕溪大学第3回学習会（18日）で市長による講話を開催しました。

「新しい国東市の創造」をテーマに、国東市の新たな取り組みを紹介し、市の課題解決に繋げていこうとする内容でした。

特に国東の歴史的な魅力（修正鬼会等）の情報発信と外国人観光客の取り込みをマッチさせ観光の進展を図る計画。さらに宇宙港の新たな動きが具体化している現状等についても詳しく学習することができました。

休憩時間には、昨年度も好評だった「なしか」の話に盛り上がり、笑いが絶えませんでした。

文溪大学・荒溪大学も開講

7月3日の文溪大学開講式では、富来駐在員の神田さんによる講話、さらに5日には荒溪



大学の開講式では、国東警察署職員による講話がありました。学習会の内容は、共に特殊詐欺

被害の状況やその対応について、DVD視聴を交えながら詳しく学習ができました。市内でも被害が続いており、参加者の皆さんも熱心に聴講されました。

女性学級

◆「国東市の環境への取り組みについて」

6月28日（金）の学習会では、環境衛生課の鳥羽さんを講師にお招きして環境学習を開催しました。国東市が県内初の「SDGs未来都市」に選定され、テレビや新聞で大きく報道された内容について詳しく学習できました。地域資源を市民参加で循環させるエネルギー循環システム（カーボンネガティブ宣言）や、高純度バイオディーゼル燃料の実証実験の内容等まさに国内最先端の取り組みについて知ることができました。大事なことは市民により協力を願い、地球環境問題を自分のこととして捉え日々の生活で実践していくことだと思います。

◆「郷土の魅力再発見」

～六郷山の国指定を通して～

7月31日の学習会では、文化財課の桐畑さんをお招きして、岩戸寺を含む4つの寺院・岩屋が六郷山として国史跡に指定されることが決まりました。六郷山の歴史やその文化的な意義などを学び、改めて国東の魅力を市民からも発信できればと企画しました。

岩戸寺は、養老2年（718年）仁聞菩薩によって開基されたといわれています。この地は国東郷内の国衙領であり、鎌倉時代には政所執事を務める二階堂氏の所領でしたが、その後建武4年に六郷山末寺に組み込まれ、観応2年地頭職田原氏の支配下となりました。蒙古襲来が衆正鬼会の起りと係ることなども学び、ぜひ他の学習会でも講話ができればと考えます。

全国公民館研究大会への参加

九州地区公民館研究大会には、市内より20名以上の方々が研修バスで参加予定です。ご多忙の中、ご参加ありがとうございます

□期日 令和6年8月29日（木）～30日（金）

お知らせ 国東中央公民館改修工事が8月末で完了予定です。その後の検査が終了すれば、アグリホール等の利用が再開される予定です。